

# 第5期第1回 札幌市市民活動サポートセンター事業運営協議会

## 概 要

日時：平成22年6月25日（金）

19:00～20:50

場所：札幌エルプラザ2階会議室1・2

### 1. 開 会

### 2. 事業運営協議会の内容説明

平成22年3月31日をもって第4期委員の任期満了となった。平成22年6月25日から平成24年5月31日までの任期で新しい委員となり、事業運営協議会要綱に基づき、設置目的、検討事項等の確認を行なった。

市民活動サポートセンターの事業について、専門的な分野または専門分野以外にもご自身の経験から市民活動に関するご意見やご提案をいただき、事業運営に反映していくことを確認した。

### 3. 議 事

#### (1) 札幌エルプラザ公共4施設指定管理者としての管理運営業務計画に関する説明

指定管理者として、札幌エルプラザ公共4施設管理業務計画書に基づいて札幌エルプラザ公共4施設管理運営及び市民活動サポートセンター事業運営・運営状況について説明を行う。

説明の中では、複合施設としての運営基本方針、市民活動サポートセンターの役割・機能について、及び平成22年度から平成25年度までの事業実施概要について説明を行う。

#### <意見等の要旨>

- ・市民活動は行政頼みではなく、市民自ら行動を起こしておりそれがまさに実施につながると思う。委員としても施設PRを積極的に行ってはどうか。
- ・サポートセンターに対し一般の市民は情報が不足している。情報誌は5,000部（うち半分は市内公共施設等での配布）だが、配布場所でただ積まれている現状もある。委員も配布を行ってはどうか。
- ・エルプラザの名前は知っていてもどんな施設なのか知られていない。広報活動をもっと行い市民の利用を促すとよいと思う。

#### サテライト事業について

Q. 具体的にどのような活動を行うのか。

A. 市民活動団体が地域に入って活動ができる機会として地区センターなどを始め職員がコーディネートし、そのために（地域の）現場へ出向いくことを考えている。また、（サポートセンターを運営している）活動協会は市内の児童会館などの管理運営も行っている。それら施設は地域の現場でもあり、これ

を活かして（コーディネートすることで）地域に関わるような実践ができるような活動をしたい。

### 情報の収集と提供

- Q. 以前、市民活動サポートセンターによる情報提供とコーディネートで団体単独では賅えないもの（例えば託児サービス）を補うことができた。団体自身が欲しい情報を得る方法や、センターが団体のニーズをつかみコーディネートするなどの具体的方法はどのようなことを考えているか。
- A. 市民活動相談として相談員による相談を中心に、職員の日常的な各団体との関わり、相談、そして新しく始まるサロン事業によって情報交換できる場づくりを行います。

### (2) 市民活動サポートセンター状況報告及び平成21年度事業報告、平成22年度事業計画の概要についての説明

平成22年5月末における登録団体数、平成21年度の市民活動相談及び施設の利用状況、事務ブース使用状況について報告を行う。

次に、平成21年度の事業報告及び平成22年度の事業計画について説明を行う。

<意見等の要旨>

#### 登録団体数について

- Q. 他都市、特に札幌市と同程度の規模の都市と比べこの登録団体数は多いのか。これは札幌の市民活動が盛んかどうかの指標にもなると思うが。
- A. データとして持ち合わせていないため、後日調査し報告を行う。

#### ポータルサイトについて

- Q. アクセス数を増やすための戦略は具体的にあるのか、またどんなものか。
- A. 「ポータルサイト運営委員会」を設置し、専門家などの意見やアンケート調査によりニーズの把握を行い、反映させていく。7月より新たな委員の募集が始まる予定である。また、8月には今まで検討した内容を踏まえリニューアルの予定であり、ご覧頂いてぜひご意見をいただきたい。

#### ポイント支援講座について

- Q. 講座を行うだけでなくフォローアップも行うことは良い点だと思うが、専門性のある知識が必要になった場合やフォローアップについてどのように行うのか。
- A. 専門性はその専門知識のある方を講師としてお呼びするなどし、講座の中で力をつけてもらいたい。フォローアップも職員が関わりながらおこない、報告書の作成も検討している。

#### エルプラまつりとしみさぼカフェについて

- ・団体同士が知り合っても、連携して何かにつながるまでは行えていない。
- ・市民活動全体を豊かに活性化するような支援が必要であり、エルプラまつりで実行委員会形式や事業に参加してもらうことで、参加意識と一緒に盛り上

- げる、そういった活動の中で団体同士が知りあう機会にもなると思う。
- ・ネーミングが「エルプラまつり」では少し寂しい。
  - ・昨年は27団体が参加したというが、登録団体数（約1,700団体）から考えると少ないのではないか。
  - ・昨年お祭りに参加したが、参加希望の団体は多かったと聞いている。内容は充実していた。
  - ・(昨年の様子を見て) 会場の広さを考えると、これ以上の団体の参加は安全上難しく感じた。

#### サロン事業について

- ・気軽に声をかけられる場を設けることはいいと思うが、実際にそのような環境を作ることが大切。
- ・サロンにより他団体と知り合うことで、活動が広がるのではないか。
- ・タイトルや内容をワクワクするものにして楽しく集まって来るようなものも必要。

### (3) 第5期事業運営協議会

これまでの議事を基に、事業運営協会議会のテーマや協議のポイント、今後の協議会会議の進め方について説明を行う。

<意見等の要旨>

各委員のご理解とご協力のもと、今後メーリングリスト等も活用して会議をすすめることをご了承いただいた。

## 4. 閉 会

※閉会后、市民活動サポートセンターへ各委員をご案内し、施設、使用状況等について説明を行なった。

### 第5期第1回事業運営協議会出席者

#### ○事業運営協議会委員（五十音順）

石村 実、遠藤麻紀、岡田朋子、河野和枝、坂本純科、萩原麻代、榎 文彦  
村松弘規、森田久芳（欠席 東田秀美）

#### ○札幌エルプラザ公共4施設

事務局長：齋藤 彰 館長：岩寄義純 課長：岡本峰子

市民活動主幹：大築 覚 管理主査：会田彰仁 環境主査：高森美希子

市民活動主査：小野和也

市民活動係：森口雅和、田中和美、東 晋次、柴田正吾